**様式第１－１－１（第５条第２項関係）**

第　　　　 　号

平成　　年　　月　　日

国土交通大臣 殿

 住 所

 名 称

 　　代 表 者 　 　 　 印

平成２９年度宿泊施設バリアフリー化促進事業計画認定申請書

訪日外国人旅行者受入環境整備緊急対策事業費補助金交付要綱第５条第２項柱書きの規定に基づき、別紙のとおり関係書類を添えて申請します。

**様式第１－１－１　別紙１－１**

（宿泊施設バリアフリー化促進事業計画）

|  |  |
| --- | --- |
| 名称 |  |
| 住所（申請者の住所と宿泊施設の住所が異なる場合はこれを含む） |  |
| 事業内容 |  |
| 総客室数 |  |
| 建物竣工年月 | （西暦）　　　　年　　月　　日　（築　　年） |
| 延床面積・階数・構造 | 延床面積〔　　　　　　〕㎡　　〔　　〕階　構造：〔　　　　　　　　〕 |
| 代表者氏名 |  |
| 連絡先 |  |
| 宿泊事業者の宿泊施設のバリアフリー化の現在の整備状況及び整備目標 | ＜バリアフリー化の現状＞別紙１－２のチェックボックスを記入※バリアフリールーム（※）の数：〔　　〕室※　高齢者、障害者等の移動の円滑化の促進に関する法律施行令第１５条第１項に基づく車いす使用者用客室 |
| ＜整備目標（平成31年度末）＞今回の補助事業にて整備するもの及び今後、自主事業にて整備するものにより、平成31年度末までに、施設全体としてどのようなバリアフリー化を行うか記載※バリアフリールームの数：〔　　〕室 |
| 宿泊事業者の訪日外国人宿泊者数の合計の現状（平成29年度） | 平成29年度 | 訪日外国人宿泊者数（人） | 全宿泊者数（人） |
| 第１四半期（H29.4～H29.6） |  |  |
| 第２四半期（H29.7～H29.9） |  |  |
| 第３四半期（H29.10～H29.12） |  |  |
| 第４四半期（H30.1～H30.3） |  |  |
| 事業内容 | 具体的な内容 | １．今回の補助事業にて整備する場所①旅館・ホテルの客室での躯体工事等を伴わない改修等１　客室出入口　　２　トイレ　　３　浴室　　４　洗面５　その他（　　　　　　　）②旅館・ホテルの共用部の改修、客室の統合等を伴う大規模改修１　施設の出入口（直接地上に通ずるもの）　　２　１以外の出入口３　廊下その他これに類するもの　　４　階段　　５　傾斜路　　６　エレベーターその他昇降機７　トイレ　　８　敷地内の通路　　９　駐車場　 10　標識　　11　案内設備12　案内設備までの経路 13 客室（大規模改修）14 その他（　　　　　　）２．今回の補助事業により整備する内容（上記場所ごとに下記より記載）１　手すり　　２　スロープ（傾斜路）３　出入口・廊下幅の拡幅４　エレベーター・段差解消用昇降機の設置５　車いす使用者用便房への改修６　オストメイト用設備への改修７　車いす利用者が利用しやすい浴槽への改修８　高さの調節が可能なシャワーバーの設置９　レバー式水栓金具への改修10　着脱・高さ調整可能な車いす対応ハンガーラックへの改修11　視覚障害者誘導用ブロックの敷設12　段鼻の滑り止めの改修13　点字、音声等による案内板の設置14　ピクトサインの設置15　その他宿泊施設のバリアフリー化を促進するために必要であると大臣が認めた事業①旅館・ホテルの客室での躯体工事等を伴わない改修等・　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（数字）・　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（数字）②旅館・ホテルの共用部の改修、客室の統合等を伴う大規模改修・　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（数字）　□（←施設外の道等から客室までの経路上にある場合はチェック）・　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（数字）　□（←施設外の道等から客室までの経路上にある場合はチェック）３．今後自主事業等（今回の補助事業以外の事業）にて整備する場所（上記場所ごとに記載）・　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（数字）・　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（数字） |
| 実施時期 |  |
| 必要な資金の額及びその調達方法 |  |

**様式第１－１－１　別紙１－２**

宿泊事業者の宿泊施設のバリアフリー化の現在の整備状況に関して、次に掲げる項目について該当するものについて右欄をチェック（該当するものは「○」該当しないものは「×」設備そのものがない場合等は「／」）

|  |  |
| --- | --- |
| 施設等 | チェック項目 |
| 玄関から客室への経路上 | 階段・段が設けられていないか。（傾斜路又はエレベーターその他の昇降機を併設する場合は除く） |  |
| 玄関から客室への経路上の出入口 | 幅は８０cm以上であるか。 |  |
| 車いす使用者が通過しやすく、前後に水平部分を設けているか。 |  |
| 玄関から客室への経路上の廊下等 | 幅は１２０cm以上であるか。 |  |
| 車いす使用者が通過しやすく、前後に水平部分を設けているか。 |  |
| 玄関から客室への経路上の傾斜路 | 幅は１２０cm以上であるか。 |  |
| 階段・傾斜路 | 手すりを設けているか。（踊場を除く） |  |
| 共用部の便所 | 手すりが設けられているか。 |  |
| 車いすで利用しやすいよう十分な空間が設けられているか。 |  |
| 客室 | 車いす使用者用客室を設けているか。 |  |
| 便所に車いすで利用しやすいよう十分な空間が設けられているか。 |  |
| 便所の出入口の幅は８０cm以上であるか。 |  |
| 便所の出入口は車いす使用者が通過しやすく、前後に水平部分を設けているか。 |  |
| 浴室に手すりが設けられているか。 |  |
| 浴室に車いすで利用しやすいよう十分な空間が設けられているか。 |  |
| 浴室の出入口の幅は８０cm以上あるか。 |  |
| 浴室の出入口は車いす使用者が通過しやすく、前後に水平部分を設けているか。 |  |

**様式第１－１－１　別紙２**

事業の実施により上記整備目標の達成が見込まれる理由

**様式第１－１－１　別紙３**

訪日外国人旅行者受入環境整備緊急対策事業費補助金交付要綱第５条第２項第８号に基づき、宿泊施設バリアフリー化促進事業計画に関し、事業を行うこと並びに同要綱に基づく大臣への報告及び当該報告に係る大臣による公表について同意いたします。

名　　　称

代表者氏名　　　　　　　　　　　　　　　　印

以上